ジオスター株式会社は、BETON6(ベトナム)に対し シールドトンネル用 RC セグメントの技術供与を開始しました。

ジオスター株式会社(代表取締役社長;栗山実則)は、平成26年7月11日にベトナムの大手コンクリート二次製品メーカのBETON6 Corp. (本社;ホーチミン市、General Director; Ha Thanh Man)に対し、シールドトンネル用RCセグメントの技術移転資料を貸与し、製造技術を中心とした技術供与を開始しました。

ジオスター株式会社と BETON6 社は、平成 26 年 4 月 18 日に、今後地下鉄建設などで需要増が見込まれるベトナムのシールドトンネル用 RC セグメントに関し、技術供与契約を正式に締結しました。

今回、ジオスター株式会社は、この技術供与契約に基づき、同社のRCセグメント製造技術・品質管理手法を体系的に取り纏めた技術移転資料を貸与し、今後、BETON6社が日本と同水準のRCセグメント製造技術を確立するための支援を行なう予定です。

その第1ステップとして、今秋には、ジオスター株式会社の工場において、BETON6社の製造管理技術者を中心としたチームに対し、受入れ技術指導を実施する計画です。

BETON6 社が、日本メーカと個別の製品に関する技術供与契約を締結することは初めてであり、Ha Thanh Man 氏は、同社の成長戦略の重要な1ステップであるとコメントしています。

なお、ジオスター株式会社は、ベトナムにおけるシールドトンネル分野の需要を捕捉するため、H24年7月に、ホーチミン市郊外の協力工場(276MC)において日本下水道協会認定を取得し、スティールセグメントの生産拠点を確保しましたが、今回は、RCセグメントに関する技術供与を行ない、現地企業(Beton 6)との連携を強化することとなります。



中央から見て左 栗山 実則 社長 (ジオスター(株))

その左 田中 秀樹 海外事業企画室長 (ジオスター(株))

中央から見て右 Mr. Ha Thanh Man 社長 (Beton 6 corporation)

その右 Mr. Key 工場長 (Beton 6 corporation)

※写真は、2014年 7 月 11 日にホーチミン(ベトナム)Beton 6 本社で、技術移転資料を貸与した時のもの